

令和7年度 フィンランド共和国トゥルク市との学生相互派遣による 気候変動対策に資する人材育成事業募集要項

令和7年5月16日

鳥取県生活環境部脱炭素社会推進課

1 目的

本事業は、2050 年脱炭素社会の実現に向け、次世代を担うユース世代の人材育成を目的とする。県内学生が環境先進国フィンランド共和国(以下「フィンランド」という。)の取組を学び、若者との意見交換等を通じて、地球温暖化対策等に関する見識を深めながら、県の課題への提案や様々な啓発活動、情報発信を行う。

2 事業内容(募集内容)

派遣先	フィンランド トゥルク市等
派遣期間	令和7年9月下旬のうち9日間程度(現地滞在5日間程度)
活動内容	県内の高等教育機関在籍の学生がフィンランドを訪問し、自らの考えや県内の取組を伝え、意見交換しながら、脱炭素社会や持続可能な社会の実現に向けた先進的な取組を学ぶ。 参加者は、事前研修や帰国後報告会、フィンランドからの派遣学生の受入れ等、一連の活動に参加する。
募集人数	1名 ※別途、公立鳥取環境大学から2名募集。

3 応募条件

以下の条件(1)～(8)をすべて満たす者とする。

- (1) 鳥取県内に所在する高等教育機関(大学(学士課程)、短期大学、大学院、高等専門学校)に在籍する学生
- (2) 派遣前の事前研修会までに、鳥取県地球温暖化防止活動推進員の資格を取得している者
- (3) 令和7年9月下旬の日程において派遣先のフィンランド共和国への渡航が可能な者
- (4) 脱炭素社会や持続可能な社会の実現に向けた取り組み及び海外との交流に関心があり、積極的にコミュニケーションがとれる者
- (5) 派遣前の事前研修会に参加が可能で、派遣終了後は当該経験を活かし、派遣先で学んだこと、得たことを県内外の報告会や県の情報発信媒体等で発表することが可能な者
- (6) フィンランドからの派遣学生受入れ対応の協力が可能な者(11月下旬頃予定)
- (7) 鳥取県の環境政策及び施策のPR 等への協力が可能な者
- (8) 派遣前の事前研修・派遣中・報告会等の活動中の写真・動画は、鳥取県内の関係機関(鳥取県、鳥取県地球温暖化防止活動推進センター、公立鳥取環境大学、鳥取大学等)や報道機関の資料に掲載される場合があることを了承している者

4 本事業で対象となる費用の範囲等

- (1) 国際航空運賃(1往復分)
- (2) 県内空港から出国する国際空港までの国内交通運賃・宿泊費(1往復分)
- (3) 派遣中の滞在国での国内交通運賃
- (4) 事前研修・派遣先で必要となる施設利用費等
- (5) 海外旅行保険料
- (6) 渡航先での宿泊費(※朝食付)
- (7) 空港税、燃油サーチャージ、出国手続諸費用
- (8) 査証(ビザ)・旅券(パスポート)取得手続諸費用(※旅券は5年分の費用のみ)
- (9) その他、県が認めるもの

※1 派遣予定者となるための選考費用(受験会場までの交通費等)など、派遣が決定する前に生じる費用は対象外とする。

※2 派遣先での私的な費用(食費(※渡航先での朝食除く)、通信諸費用、小遣い、レクリエーション等に係る費用)については対象外とする。ただし、活動記録用のカメラなど機器や通信用の携帯型の Wi-Fi 機器のレンタル費用、本事業に係る公的な食事会の費用で県が認めるものについては対象とする。

5 応募方法

応募者は下記書類を提出し、鳥取県生活環境部脱炭素社会推進課に申請する。

※提出された書類は返却しないので必要に応じて写しをとったうえで提出すること。

※提出方法は郵送または電子メールとする。電子メールの場合は送付後に電話等により到達したことを確認すること。

(1) 提出書類

- ① 令和7年度フィンランドとの学生相互派遣事業参加申込書
- ② TOEIC スコアシートまたはそれに代わる、自身の英語能力の成績が証明できるもの

(2) 提出先・問い合わせ先

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目 220 番地

鳥取県生活環境部脱炭素社会推進課 (担当:土肥)

電子メール datsutanso@pref.tottori.lg.jp

電話 0857-26-7205

(3) 応募締切

令和7年6月6日(金) 午後5時まで(厳守)

6 選考

書類審査と面接審査の得点を合わせた総得点により選考を行う。

(1) 書類審査

申請書類による書類審査

(2) 面接審査

関係者による面接審査(日本語および英語)

7 審査基準(採点項目)(予定)

- (1) 参加意欲・行動力及び脱炭素社会・持続可能な社会づくりへの関心
…健康で積極的な行動力を有しているか。脱炭素社会・持続可能な社会づくりへの意欲、関心があるか。
- (2) コミュニケーション能力・英語力
…発表や意見交換に支障のないコミュニケーション能力や英語力を有しているか。
- (3) 将来性
…得た知見をもとに、鳥取県の脱炭素社会実現に向けた活動に寄与できるか。

8 スケジュール(予定)

- | | |
|----------------------|--|
| ① 募集(申請書)締切 | : 令和7年6月6日(金) 午後5時必着 |
| ② 面接審査 | : 令和7年6月18日(水)から25日(水)までの間で、鳥取県庁において実施予定 |
| ③ 派遣者内定 | : 令和7年6月下旬 |
| ④ 事前研修 | : 令和7年7月～9月の期間に2～3回程度
※派遣者へ別途連絡します。 |
| ⑤ フィンランドへの派遣 | : 令和7年9月下旬頃 |
| ⑥ 知事などへの帰国報告 | : 令和7年10月 |
| ⑦ フィンランド派遣団受入れ準備 | : 令和7年10月～11月 |
| ⑧ フィンランド派遣団の来日、来県受入れ | : 令和7年11月下旬頃 |
| ⑨ 事業報告会開催 | : 令和7年12月～令和8年2月頃 |

9 事前研修について

フィンランド渡航までに、現地で有意義な活動を行うために、鳥取県内や国内での脱炭素に向けた課題や取組状況、持続可能な開発についての歴史や現状等について学ぶ事前研修会を実施予定です。日程は、派遣予定者が決定してから連絡しますので、原則派遣予定者全員が参加してください。

10 その他

(1) 旅券(パスポート)について

- ① パスポートを持っていない場合は、各自が自己負担で、住民票のある都道府県庁のパスポート申請窓口にて申請・受領してください。(申請から受領まで8日から10日かかります。)
※パスポートの申請費用(5年分まで)は、後日お支払いします。
- ② すでにパスポートを取得済みの場合は、有効期限がフィンランド入国時に有効期限が3か月以上残っていることが必要です。

(2) 派遣事業について

国内及び派遣先等の情勢によっては事業内容が変更または中止となる可能性があります。